

小学校と
地域をつなぐ

久根小コミュニティ通信



発行：久根別小学校学校運営協議会会長 細田 義昭

令和元年12月2日（月）第5号

危ない！

事件が起き
ないように
地域の皆さんで

今、全国的に変質者による
子供への事件が
発生しています。

久根別地区も決して
絶対安全とは
言い切れません。



子供達への目くばり、

声かけをお願いします。



今、学校や家庭では、地域の方々への
あいさつの仕方、あり方を指導し
ています。

(12.2発行 学校便り「はまなす」参照)

ふれあい活動



毎週、火・金曜日の中休み
と昼休みに、昔の遊び等
でにぎわっています。

読み聞かせ活動



朝や休み時間、6名の方が
読み聞かせをしています。

コミュニティ・スクール（CS）って、 何？

法的根拠があります

コミュニティ・スクールは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、協働しながら子供たちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める法律（地教行法第47条の6）に基づいた仕組みです。



どんな
仕組み？

地域が学校運営に参画します

コミュニティ・スクールには、保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会が設けられ、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を述べたりすることができます。これらの活動を通じて、保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させ、特色ある学校づくりが進むことを期待できます。



意義

北斗市と久根別小学校の願い

学校と地域の主体的な取組を通して地域の活性化が図られることを願いとしています。地域と学校が連携することで、非行を防止し、犯罪や交通事故からも子どもたちを守り、保護者、子供たちの悩みなどを気軽に相談できる体制づくりを目指しています。



願い

まずは コミュニティルームに来てみませんか？

休み時間子供教室



- 子どもたちが地域の方との交流（語り合いや遊び）をしています。
- 子どもたち…地域の方や年配者との昔の遊びや会話を楽しむ。
 - 大人…参加者同士での会話や子供や孫の年代の子とのふれ合いを楽しむ。

コミュニティルームの開設について (毎週：火・金曜日)

～子どもたちとのふれ合いタイム～
10:10～10:30 (中休み)
13:05～13:30 (昼休み)
～大人同士の語らいタイム～
9:30～11:30
13:00～15:00

来校時間自由

来校したら…

- 職員玄関横のインターホンを押して、「コミュニティルームにきました。」とお伝え下さい(施錠中)。
- 玄関に入って左に2回曲がって看板を目印にお越し下さい。

